

全入時代の学生募集・広報戦略

日時 ・ 会場	【大阪】大阪ガーデンパレス 2023年4月11日（火） 13:00 ~ 16:15 〈受付 12時より〉	【東京】東京ガーデンパレス 2023年4月18日（火） 13:00 ~ 16:15 〈受付 12時より〉
	参加料 会員：1名無料、追加5,500円 / 一般：19,800円	
定員	各会場100名（いずれかご都合のよい会場をお選びください。） ※ 本セミナーは録画し、動画を提供する予定です（会員限定・無料）。ご参加できなかった方は録画視聴をお申込みください。 ※ 一般の方には、DVDを販売（19,800円消費税込）する予定です。申込フォームよりお申し込みください。	

プログラムと講師略歴

■ 13:00 ~ 14:30

やるべきことに集中投資

「何とかできること」なのか「無理ゲー」なのかを整理して募集広報を考えてみる

あきやま ともひこ

秋山 知彦 氏 [芝浦工業大学 入試部次長]

- ・ 広報は沼？
- ・ 大学広報と募集広報を分けて考える
- ・ 攻めの募集広報費削減と予算の集中投資
- ・ 費用対効果はどのように測るのか？

1999年4月芝浦工業大学入職。
人事、入試、教務・厚生、経営企画を経て、2017年から入試に戻り現在に至る。
2003年から体育会ヨット部顧問も務める。

■ 14:45 ~ 16:15

情報洪水化時代に効く、広報コミュニケーションを考える

いしはら まさこ

石原 雅子 氏 [京都橘大学 企画部広報課 課長]

- (1) 情報洪水化時代の広報コミュニケーションにおける課題
- (2) コンセプトの精緻化と共感されるコミュニケーション活動
- (3) 「楽しいさわぎ」を生み出すために
- (4) 主役は学生、受験生。大学はどのように社会に寄与していくか

立命館大学大学院経営学研究科博士課程前期課程修了。
金融機関にて勤務後、2008年1月より学校法人立命館学園に入職。学園広報、総長秘書、教学部門を担当。
2021年4月より学校法人京都橘学園に入職、現在に至る。
コロナ禍におけるインナー／アウター広報、学園創立120周年記念事業の企画実施、統合マーケティングの視点からの広報活動等に取り組んでいる。